

ピュアキッズスクール進行要領(案)

対象学年	小学校低学年	テーマ	お金の持ち出し
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・家族でも人のものをとることは犯罪であり、してはいけないことを気づかせる。 ・欲しいものがあっても我慢する心を育てる。 ・友達や家族の気持ちを思いやり、行動しようとする心を育てる。 		
	授業の展開		ポイント
	★・・・担当教諭、☆・・・警察職員		
導 入	★この授業で何を勉強するのかを説明。		していいこと、悪いことの勉強であることを伝える。
	★警察職員の紹介（☆自己紹介）		
展 開	★今、欲しいものがあるかを問いかける。		自分の問題として捉えられるようにする。
	☆パネルを見せ、場面説明をする。 パネル1・・・学校帰りにお店の前で友達のBさんと欲しいものについて話しているAさん。		
	★発問（例） ・みんなは欲しいものがあってもお小遣いがない時（買ってもらえない時）はどうしますか。		
	パネル2・・・家族が忘れていった財布を発見し、1,000円を抜き取ってしまうAさん。		自分ならどうするかということを考えながら発言できるようにする。
	★発問（例） ・おうちの人のお金をだまってとっていいのかな。 ・自分ならどうしますか。 ・とらないと思うのはどうしてですか。		
	パネル3・・・Bさんとお店で買い物をした後、ゲーム代をおごっているAさん。		犯罪に巻き込まれる危険性に気づかせる。
	★発問（例） ・子どもだけでお店に行ったり、お金を使ったりしていいのかな。 ・これからAさんとBさんはどうなるのかな。		
	パネル4・・・警察から連絡を受けて迎えに来た家族の前で泣いているAさんとBさん。		家族の悲しみに気づかせ、家族のためにもしてはいけないという気持ちを導く。
	★発問（例） ・おうちの人の気持ちを考えてみましょう。		
	ま と め	☆実際にあった事例を紹介し、犯罪行為であることを伝える。	
☆少年が事件を起こしたらどうなるかを説明する。			
★授業のふりかえりをする。（感想を書かせる、発表させる）			